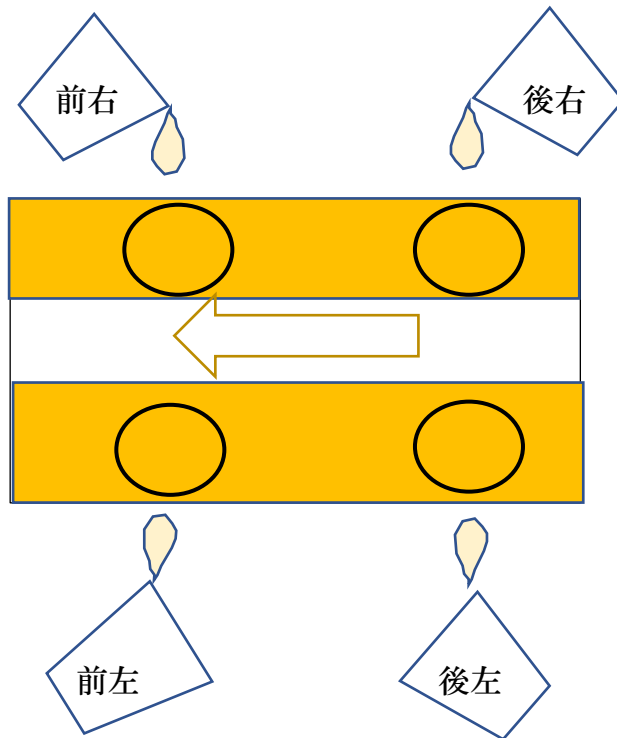


分房別pH テストペーパー 取り扱い説明書

本検査紙にて簡単にまた迅速に牛乳のpHを検査できます。
検査手順は以下の通りです。

- 1 検査紙にサンプルを滴下します。
 - 1) 小型カップ(紙コップで可)又は蓋付きボトルサンプル用容器として一頭につき4個用意します。
 - 2) 検査紙に必要事項(乳牛番号、検査者名等)を記入します。
 - 3) 各サンプル用容器に乳牛番号、分房の位置(前右、前左、後右、後左)と記します。
 - 4) 各分房から各分房の位置を記したカップにそれぞれ少量搾乳します。
 - 5) 各サンプル用容器の乳汁を検査紙上の分房を示す円内に数滴滴下します。
(清潔なストロー又はピペットにて滴下が推奨です)
 - 6) 1~2分ほどおいて色を観察します。



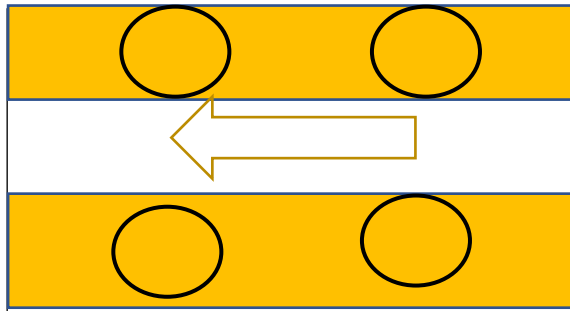
2 判断基準

- 1) 検査紙の色:変色範囲(黄色~橙色~明るい緑):pH6.3~6.7
- 2) 検査紙の色:緑:pH6.7+
- 3) 検査紙の色:青:pH6.7++
- 4) 4分房の内、1分房のみの変色程度が異なる場合には当該分房の乳汁は異常の可能性が
あります。全分房の変色度合いよりも分房間の色の差異に注目して判定のこと。

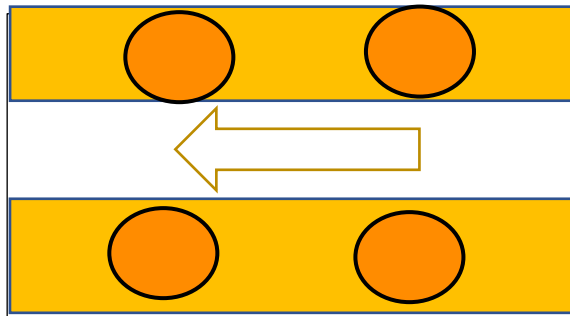
3 注意事項

本検査紙は自主検査を目的としており、最終判定は公定法に基づく検査によります。また分房の診断用として使用することはできません。

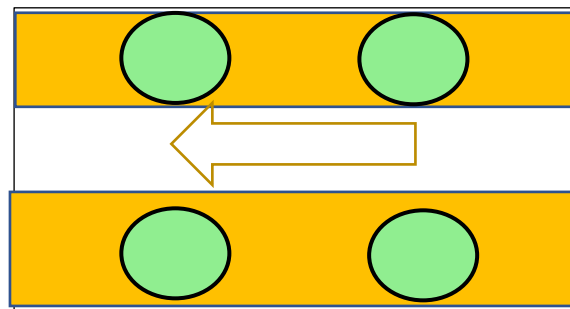
3 変色による判定例



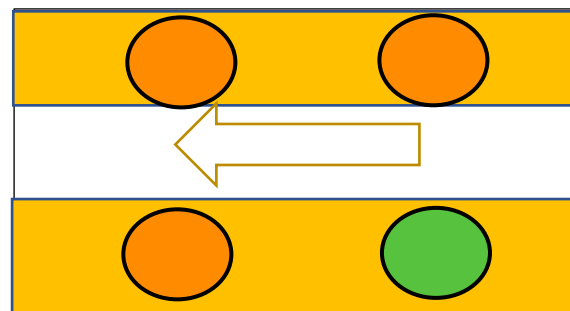
例1
変色なし
pH(6.3~6.4)
(参考判定:pH 低)



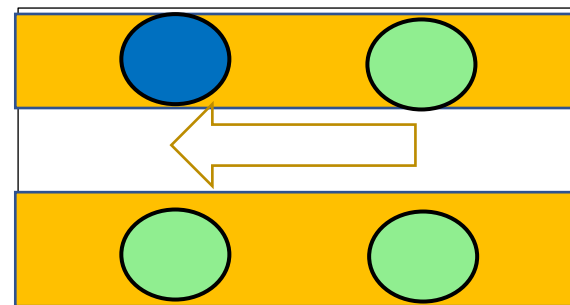
例2
橙色に変色
pH(6.4~6.7)
(参考判定:正常乳)



例3
明るい緑に変色
pH(6.4~6.7)
(参考判定:正常乳)



例4
後左分房が緑色に変色
pH6.7+
(参考判定:後左分房乳 要再検査)



例5
前右分房が青色に変色)
pH6.7++
(参考判定:前右分房乳 要再検査)